

Title	三田哲学会例会記録
Sub Title	
Author	
Publisher	三田哲學會
Publication year	1977
Jtitle	哲學 No.65 (1977. 1)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00150430-00000065-0217

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

三田哲学会例会記録

昭和51年12月1日午後3時より、三田塾監局第三会議室において、今年度初の例会が行われ、以下の研究が発表された。

「動物の見た右と左」

文学部助手 渡辺 茂

「帰因理論と責任判断」

文学部講師 萩原 滋

参加した会員は、教員、学生あわせて僅か十数名であったが、上記の発表をめぐって参加者全員による熱心な討論が六時過ぎまで続けられた。

これまで開かれることの少なかった例会を、今後は年に数回開催する予定である。会員の研究発表と討論の場である例会への、積極的な参加を期待する。なお、次回は52年1月下旬に予定している。